

1. 開催場所：沖縄県総合福祉センター(沖縄県那覇市首里石嶺町 4-373-1)
2. 開催日時：平成 23 年 8 月 16 日(火) 19 時 00 分～22 時 00 分
3. 理事総数：8 名
4. 出席理事：比嘉靖、矢野俊恵、桑江良貴、石川丈、土田真也、上江洲聖、波多野晶子、久貝明人
※比嘉孝子(財務部)、久田直希(広報部長)、田原行英(県 OT 学会長)
欠席理事：田村浩介
5. 議長選任：定刻に至り、本日の第 5 回理事会は定数を満たし有効に設立した旨を告げ、議長の選任を諮ったところ、満場一致をもって県立精和病院 比嘉靖氏を議長に任命した。続いて審議事項に入った。議事の経過の要領及び議案別議決の結果。

【審議事項】

1) 桑江副会長

学会運営(託児所設置等)への福利部のかかわりについて⇒継続審議

託児所設置に関しては、対象者の状況を見ながら検討する。また、設置費用を「県士会負担にするか利用者負担にするか」などの検討も必要である。

※他団体では、学会や研修会開催場所付近の無認可保育園へ預かり保育を依頼するケースがある等必ずしも会場に託児所を設置することはないとのこと。

2) 事務局

(1) 広報部・財務部との会員情報のやりとりについて

⇒事務局が入会等の処理を済ませたらその都度データを財務・広報へ報告。

(2) 定款について：別資料参照

⇒8 月 23 日(火)までに理事・部長で確認し、8 月 23 日 HP への掲載を予定。

3) 石川理事

(1) 県士会組織図(案)について⇒選挙管理委員の確認後 HP への掲載予定。

追加および訂正事項⇒・学会理事：矢野俊恵(南部病院)追加

・保険部理事：所属を那覇市安謝複合施設⇒日赤那覇市安謝複合施設へ訂正

(2) SIG 登録後の取扱いについて⇒研究会と再度話し合う。

(3) 九州士会会長合同研修会について⇒①・④希望で報告する。

候補日：①2 月 4 日(土)～2 月 5 日(日) ②1 月 7 日(土)～1 月 8 日(日)

③1 月 8 日(日)～1 月 9 日(月) ④2 月 25 日(土)～2 月 26 日(日)

内容：1 日目「コーチングスキルを活かした後輩指導の経験とその成果」

2 日目「士会活動におけるコーチングスキルの活かし方」

両日ともシンポジウム形式で企画検討中である。

※シンポジウムでは各県士会長や副会長等から研修会後の県士会での後輩指導の方向性や現状報告等協力依頼する予定である。

【報告事項】

会長

比嘉靖

法人移行説明会日程

- ① 本島北部地区 9 月 8 日(木) 19:00～ノーブルクリニックやんばる
- ② 本島中部地区 9 月 14 日(水) 19:00～沖縄リハビリテーションセンター病院
- ③ 本島那覇地区 9 月 22 日(木) 19:00～オリブ山病院
- ④ 本島南部地区 9 月 28 日(水) 19:00～豊見城中央病院
- ⑤ 離島宮古地区 9 月 17 日(土) 13:30～宮古病院
- ⑥ 離島石垣地区 9 月 18 日(日) 13:30～八重山病院

事務局

局長：久貝明人

- 1) 会員動向について⇒次回まとめて報告。
- 2) 受理文書⇒今年度分を回覧。

財務部

部長：比嘉孝子

- 1) 会費について：70件 532,350円（今年度納入率35%、前年度56%）
- 2) 入金迷子について：4名
- 3) 会計打ち合わせ：7月22日（金）
 - ・一般社団法人を取得すると現在減免されている7万円（法人県民税：2万、法人市民税：5万）は課税される。
 - ・会議等での帰りの高速代：2月までは次回（翌月の受領書に加える）。3月はその月のうちで処理。
 - ・受領印のサイン：手書きでもOK。
 - ・学会の際の会費納入：管理が不十分になる可能性があるため現金のやりとりより振り込みがいいのでは？
⇒監事と相談。
- 4) 財務打ち合わせ：7月5日（火）

学術部

部長：石川丈

- 1) 研究会支援(FAX送信について)
7月初旬に「地域連携リハビリテーション研修会」「POTA全国研修会」の研究会案内済み。
- 2) 学術誌『沖縄県作業療法研究～第5号～』発行について
日程：平成23年9月末日までに 投稿原稿：6題 ページ数：35ページ前後 作成部数：750冊

教育部

部長：土田真也

- 1) 現職者共通研修 開催終了：7月24日（日） 沖縄リハビリテーション福祉学院
 - ・大きなトラブルはなし。
 - ・会員確認要件を厳しくしたため、受付の混雑が例年よりも多かった→次年度の課題。

参加者数

23年：76名（232講座）

22年：81名（237講座）

21年：94+52名（353講座）

20年：93名（268講座）

参加しやすい日時についてのアンケート

土曜昼間 18、日曜昼間 34、平日夜 7、土曜夜 3、日曜夜 1

収支報告

収入：232,000円（全額受講料収入）

支出：130,015円

旅費交通費 48,100 会議費 8,740 通信運搬費 800 消耗品費 635 図書印刷費 1,740 賃借料 20,000

講師謝金 50,000

差し引き：+101,985円

- 2) 事例検討会① 開催準備中：10月2日（日）
応募演題数 5題 会場・アドバイザー選定中

事業部

理事：波多野晶子

- 1) OTフェア進捗状況：被災地へボランティアに参加したOTのポスターを展示予定。
当日ボランティアの件、持ち帰りグッズの予算について：
ボランティアは継続して募集。グッズの予算は予備費からあてるが、何にするかは再検討。
グッズ：マイバック(300個⇒¥65,000前後) クリアファイル(300個⇒¥17,000前後)

広報部

部長：久田直希

- 1) 広報誌（7月号）発行：700部印刷、今回より自宅会員へ郵送した。
次回より、新入会員を加えての発送になる。事務局よりデータをいただきたい。
- 2) ホームページについて
ホームページの運用を変更するのはかなり難しい。現状の形式での運用で限界である。

福利部

部長：桑江良貴

BBQ懇親会の延期：8月7日→台風の影響により9月4日へ延期
（急遽FAXで連絡したが停電で届くのが遅れた施設があった ※特に影響なし）。

渉外部

部長：矢野俊恵

なごみ会への出席を継続している。今年度、県民健康フェア開催するかは未定。

保険部

部長：上江洲聖

診療報酬および介護保険改定に関する講習会については、改定に関する情報が不透明な点もあり、調整が難しい。
今後も講師と内容を含めて検討する。

【審議事項】

- 1) 抄録ダウンロードについて：抄録集・ダウンロードの両方をやってみて今後アンケートを参考に検討。
 - 2) 講師宿泊数について：2泊3日で予算計上。
※学会が2日開催になる可能性や学会前日ナイトセミナー開催など今後柔軟に対応できるよう宿泊日数を検討する必要がある。
 - 3) 学会当日の県土会費納入について
学会運営側は、会費納入窓口を設定してほしいとのこと。これまでの経緯から会費納入期限を設定する等、納入に関する声かけは実施している。学会や研修会等の運営費は県土会費で賄われていることは、会員も理解しているだろう。対応方法を検討するため、前財務部長や監事の意見を参考に継続協議する。
 - 4) 託児所設置について
学会運営(託児所設置担当者：喜田)側で調整中。会場内で託児所スペースも確保済み。
- その他)・他職種への広報は運営側で検討。業務分掌作成中。

【報告事項】

- 1) 事例検討会・ランチョンセミナーの主旨・内容の説明
※当事者の質疑応答があるが講師扱い?→報酬をどうするか再検討。
- 2) 弁当販売について
業者とメニューや個数等を含めて交渉中。